

さい」「過去のことにとだわって  
ないで前向きに生きなさい」など  
理解してもらえないこともありま  
す。自分の気持ちを誰にも分かっ  
てもらえない時、当事者がどのよ  
うな孤独にさらされるのか、あ  
なたは想

像したことがあるでしょうか？

性暴力犯罪は「魂の殺人」と呼  
ばれています。

いくつかの事例を掲載しました。  
実態の一端を感じていただければ  
と思います。

## **DV・夫婦 間レイプ：24歳で結婚。29歳でシェルターに避難。裁判離婚で離婚。 10年経った現在もPTSD等で通院中（心療内科と産婦人科）**

普通に恋愛して、激しいプロポーズを受けて結婚した社会的地位も高い  
相手が、妊娠がわかった時からDV夫に豹変しました。夫の気に入らない  
ことをすると殴る蹴る、髪の毛をつかんで壁に打ちつけられる、などの身  
体的な暴力は日常的でしたが、私が今でも恐怖で体が震えるのは、妊娠中  
から始まった暴力的な性交渉を思い出すときです。

夫は私の妊娠中も、どんなに頼んでも「おれがしたい時は受け入れるの  
が妻の務めだ」と性交渉をさせました。そのために最初の子どもは切迫流  
産で失いました。その後も、夫は私の体の調子を顧みず、避妊もせず、二  
度にわたって子どもを妊娠し、失うことになりました。最終的には子ども  
が産めない体となってしまいました。10年経った今でも私の体と心は壊  
れたままです。

**産婦人科への通院**（不正出血や生理不順などの症状）月1回、多い時  
は毎週1回2,320円、月2千～8千円

**心療内科への通院**（DV体験のフラッシュバック、抑うつ、不眠、悪夢、  
食欲不振などの症状）月2回の頻度で通院、通院費は月平均1万円

※産婦人科と合わせると年間の医療費は多い時で約2万円

※通院には負担もかかり、パート収入が主な家計を圧迫。